

防災を学べるウェブサイトを開設しました！

集まれなくても大丈夫！

ご家庭で地域で事業所で、

いつでもどこでもしっかり防災を学べます！

新型コロナウイルス感染症の流行によって、防災研修やイベントの延期、中止などにより、自助・共助をはじめとした防災について学んでいただく機会が非常に少なくなっています。こうした状況の中でもしっかりと防災を学んでいただけるように、本市ホームページに防災を学べる動画やクイズ等を掲載した防災学習コンテンツを作成しました。災害への備えを進めるためにぜひご活用ください。

1 開設日
令和3年4月12日

2 ウェブサイト URL
<https://cgi.city.yokohama.lg.jp/somu/chikibousai>

横浜市 防災学習コンテンツ

検索

QRコード



3 ページ構成

「共通」「町の防災組織」「地域防災拠点」「子ども」「企業等」とカテゴリーをわけ、被害想定、備え、共助の重要性、避難所運営、帰宅困難者対策など、それぞれに合った【クイズ】・【動画】・【教材】を用意しています。自分にあったコンテンツを見つけて防災を学ぶことができます。

(1) 共通

地震や風水害への事前の備えや避難行動などを学べます。

(2) 町の防災組織

自治会・町内会等で必要な知識や備え、訓練のやり方などの防災対策を学べます。

(3) 地域防災拠点

避難所の開設や運営方法など、必要な知識についてコロナ禍での対応を含め学べます。

(4) 子ども

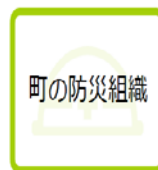
災害の怖さや正しい避難行動をやさしいことばで学べます。

(5) 企業等

帰宅困難者対策や避難確保計画など、企業として必要な防災対策を学べます。

<トップ画面イメージ>

それぞれのカテゴリーを選択すると、クイズ、動画、教材のページに飛びます



4 DVDの配付

学習コンテンツ内の一部動画をまとめたDVDを各自治会・町内会に配布します。地域の防災活動にご活用ください。

各コンテンツの紹介（クイズ、動画、教材）

<クイズ画面イメージ> ○×や選択式のクイズで気軽に防災を学ぶことができます。

Q1 雨がざあざあたくさん降って、町が水でいっぱいになると、どんな危ないことがあるかな？

Q1 横浜市で起こると想定されている元禄型関東地震が起こった際の被害想定として正しいものはどれでしょう。

- 火災による建物焼失棟数：77,700棟
- 建物倒壊による死者数：1,000人
- 帰宅困難者数：5,000人

こたえ
雨の水があふれたり、車や道路が水に浸かってしまって、あちから出られなくなってしまいます。

せいはい
火災による建物焼失棟数：77,700棟

強い雨による建物全半壊棟数 137,100棟	大雨による建物全半壊棟数 77,700棟	津波による建物全半壊棟数 7,880棟
津波倒壊による死者数 1,700人	火災による死者数 1,550人	津波による建物全半壊棟数 27,000棟
建物倒壊による建物全半壊棟数 443棟	津波倒壊棟数 455,000棟	津波による死者数 595人

<動画画面イメージ>

イラストや物語など工夫した構成となっています。

みんな森の子供たちとアウル爺さん
もり こども いい
みんな森の子供たちとアウル爺さん
ふしぎ ゆうき ものがたり
～不思議と勇気の物語～

**家具転倒防止器具・感震ブレーカーを
設置しましょう!!**

感震ブレーカーを設置することにより

<教材面イメージ>

防災を学べるパンフレット等を掲載しています。

しぶん防災ハンドブック
読者、児童、生徒、大衆のいっしょな防災活動による効果がたくさんあります。
『しぶん防災ハンドブック』を掲載して、ご家族で準備の防災をしましょう。

最新発行日 2020年9月30日

**みんな防災
ハンドブック**
みんなの防災
おうちでできる
防災活動
みんなの防災
おうちでできる
防災活動

最新発行日 2021年4月20日

マイ・タイムライン
（印刷用紙版）

マイ・タイムラインとは？
マイ・タイムラインとは、台風や大雨の被害等、これから起こるかもしれない災害に対し、一人ひとりが家や職場や学校環境にのびて、あらかじめ対策を準備して自分の命を守る行動計画のことです。
作成シートと防災の知識を備えて一人ひとりのマイ・タイムラインを作成しましょう。
（防災の知識はここ）

作成シートダウンロード

マイ・タイムライン作成シート
準備が整った状態で、自分の家や職場、学校環境に合わせて、自分の命を守る行動計画を作成しましょう。

問い合わせ先：横浜市総務局危機管理室地域防災課
担当：時枝、橋本
TEL:045-671-3456 FAX: 045-641-1677